

七夕エコナイト

～医科大学～

Go Around Sings in Eco-night

— 軽音楽部 acoustic trio 「エコナイト」への出演 —

大学コンソーシアム岡山では、3年前より七夕にちなんだイベントとして「エコナイト」を開催している。参画する各大学では、環境に関するイベントや「My Car 乗るま



あ Day」と名付けて自動車通勤を控えようという運動が行われる。全体イベントとしては、岡山駅東口広場で廃油キャンドルを使って環境に関連した大きな絵を描くこと、参画大学の有志によるアコー

スティックな音楽パフォーマンス、そして「うらじゃ」と「総踊り」が実施されている。

今年の「エコナイト」の全体イベントは、7月6日(日)に実施された。あいにくの豪雨に見舞われ、キャンドルによる描画は断念されたものの、音楽の演奏開始時には雨も上がり、他大学のコーラスやハンドベル演奏に加えて、川崎医科大学からは軽音楽部の有志によるアコースティックバンド「Go Around Sings」(松野賢人君、森本優一君、河田裕二郎君)が、素敵なコーラスと大人っぽい演出で3曲を披露してくれた。とても素敵なハーモニーで、拍手喝采！そして、星に願いを届ける一夜であった。

(庶務課)

～医科福祉大学～ 七夕エコナイト

本学では今年で5年目を迎えた「七夕エコナイト」。毎年、梅雨の真っただ中で、テ



ルテル坊主が欠かせないほど雨の心配があります。過去4年は晴天2回、雨2回でした。今年の開催は7月4日金曜日。お昼ごろにスコールのような雨が降り出し、ああ…これで負け越す…という思いで少々暗くなってました。しかし午後から天気はみるみる回復し、開催前は晴れ間さえ覗いたのです。全力で準備して



くださった皆さんの思いが通じました！

午後6時より、学友会執行部の皆さんによる、かき氷の配布とビンゴゲーム大会が始まりました。今年も200名もの学生たちが参加

し、白熱のビンゴゲーム大会が繰り広げられました。七夕飾りの笹の葉にも、学生たちの思いを込めた短冊がたくさんぶら下がっていました。

そしていよいよ午後7時30分。カウントダウンによって大学の看板灯を消灯するイベントです。このカウントダウンのイベントは、平成20年度より大学コンソーシアム岡山および岡山オルガノン(平成23年度にて事業終了)により推奨され、「七夕エコナイト」と「My Car乗るまあDay」の2つの事業が、県内の大学および岡山経済同友会等により展開されてまいりました。この事業は、2003年に環境省が呼びかけた「CO₂削減ライトダウンキャンペー



ン」に端を発するものであり、今年度も大学コンソーシアム岡山が県内の全大学に同時開催を呼びかけて実現



したのです。今年度の本学のカウントダウンの音頭をとるのは医療福祉経営学科の小坂君でした。彼はダンスサークル・ステッパーズクルーのリーダーでもあります。参加者はなんと、140名。今年もたくさんの学生、教職員の掛け声のもと、大学看板灯の消灯とひきかえに、参加した皆さんのエコロジーマインドの灯がともされました。

カウントダウンの直前に保住副学長からのお話があり、大学で一生懸命頑張っているイベントを開いてくださっている方々に敬意を表して、積極的にイベントに参加しようとい

う気持ちが大切であると、参加学生は十分に認識しました。この度もプランニングから実施まで全力で取り組んでくれた学友会執行部の皆さん、省エネエネパトロールの皆様、事務部の皆様、ボランティアセンターの皆様、マイカーを自粛し自転車で来てくださった教職員の皆様、お言葉をくださった保住副学長先生、本当にありがとうございました。

来年のエコナイトでは、いつも協力してくれているダンスサークルのみんなが踊ってくれる??ことを期待して楽しみにしています！

(ボランティアセンター長

大学コンソーシアム岡山 地域貢献委員
健康体育学科 准教授 西本哲也)